

(様式4b号)

患者さんおよび患者さんのご家族の方へ

このたび当院では、以下の臨床研究を、滋賀県立総合病院倫理委員会の承認を受け、かつ病院長の許可のもと実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

本研究の対象者に該当する可能性がある方やそのご家族の方で、ご質問がある場合、またはこの研究への参加を希望されない場合は、下記の担当者までご連絡ください。なお、本研究への協力を拒否されても、今後の治療を受けるうえで不利益が生じることはございません。

【研究課題名】

髄膜腫に対する塞栓術による腫瘍縮小効果の検討

1. 研究の意義・目的

髄膜腫に対する塞栓術後に経過観察が可能であった症例に関するデータを収集し、髄膜腫の塞栓術後の経時的な臨床詳細と画像所見の変化を明らかにする。

成果として得られる髄膜腫に対する塞栓術後の安全性項目、塞栓術後の臨床転帰と画像所見に関する解析結果を報告することは重要である。本結果により、髄膜腫に対する塞栓術のみを行なう場合の治療適応と塞栓術の手技方法を明確にできる可能性がある。また、今後の塞栓術のみを受ける患者の予後の予測、臨床研究、新規治療法の開発や治験などの計画する際の基礎資料となる。

2. 研究方法

本研究は、すでに通常診療で得られたデータのみを利用します。

3. 対象となる方

2015年1月1日から2025年12月31日の間に当院において、髄膜腫に対して塞栓術が施行されて、摘出術が行なわれず14日以上経過した状態で臨床所見の情報と頭部CTもしくは頭部MRIの画像所見が得られた患者さん。

4. 利用する試料・情報

2015年1月1日から2025年12月31日までに得られた、画像データ(頭部CT、MRI、血管撮影検査など)、臨床データ(症状、既往歴、血液検査、治療内容、経過、予後など)を利用します。

5. 外部への試料等の提供

個人が直接特定されないように処理した上で、京都大学医学部附属病院で厳重に管理され

ます。

6. 研究期間

当院の実施許可日から2030年12月31日まで

7. 個人情報の取扱い

8. 費用および謝金等

本研究は診療録に基づく観察研究であり、あなたの費用負担は発生しません。また研究参加に伴う謝礼の支払いもございません。

9. お問い合わせ先

京都大学医学部附属病院 脳神経外科 講師 大川将和

電話 075-751-3459

滋賀県立総合病院 脳神経外科 科長 織田雅

電話 077-582-5031